

現在の感染・療養状況等について

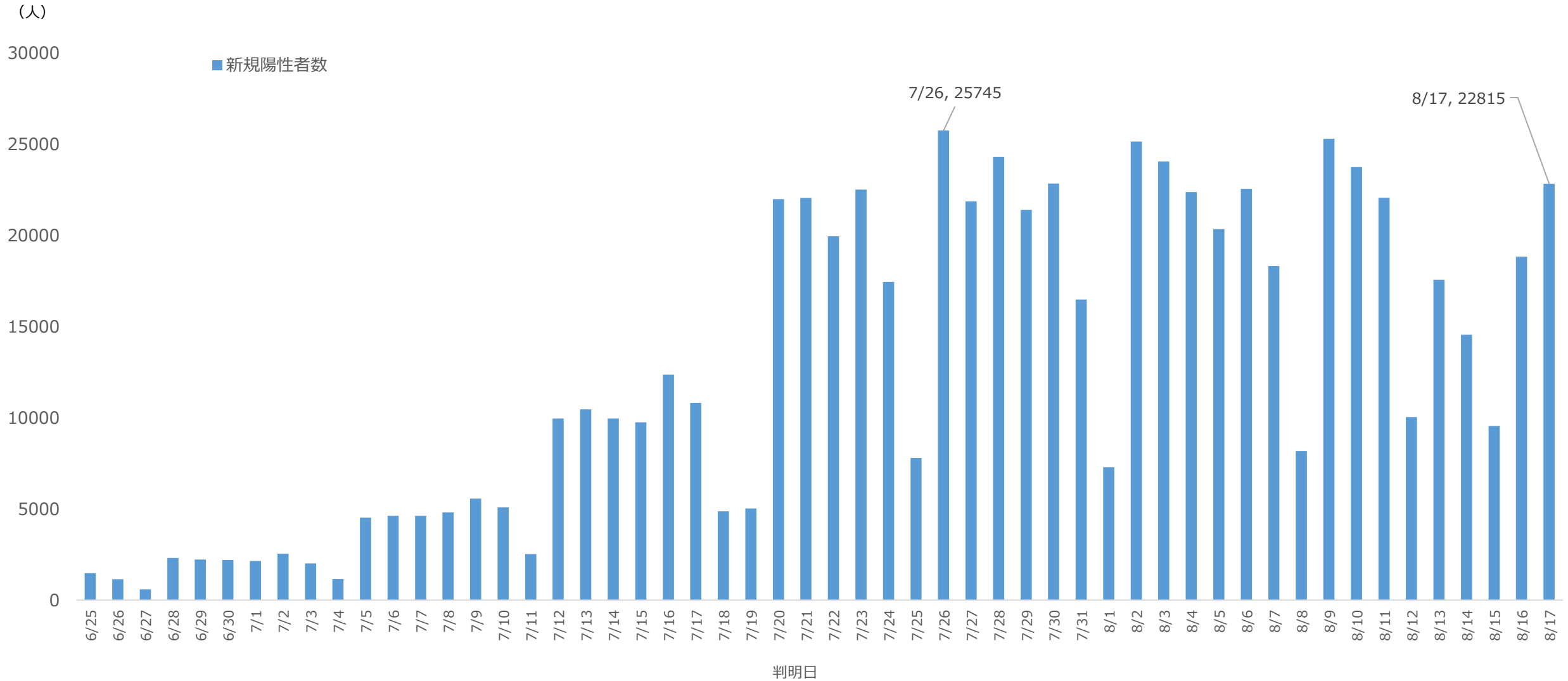
大阪府健康医療部

1	陽性者数等の推移	P3~9
2	クラスターの発生状況	P10~12
3	入院・療養状況	P13~23
4	医療提供体制等の現状	P24~26

1 陽性者数等の推移

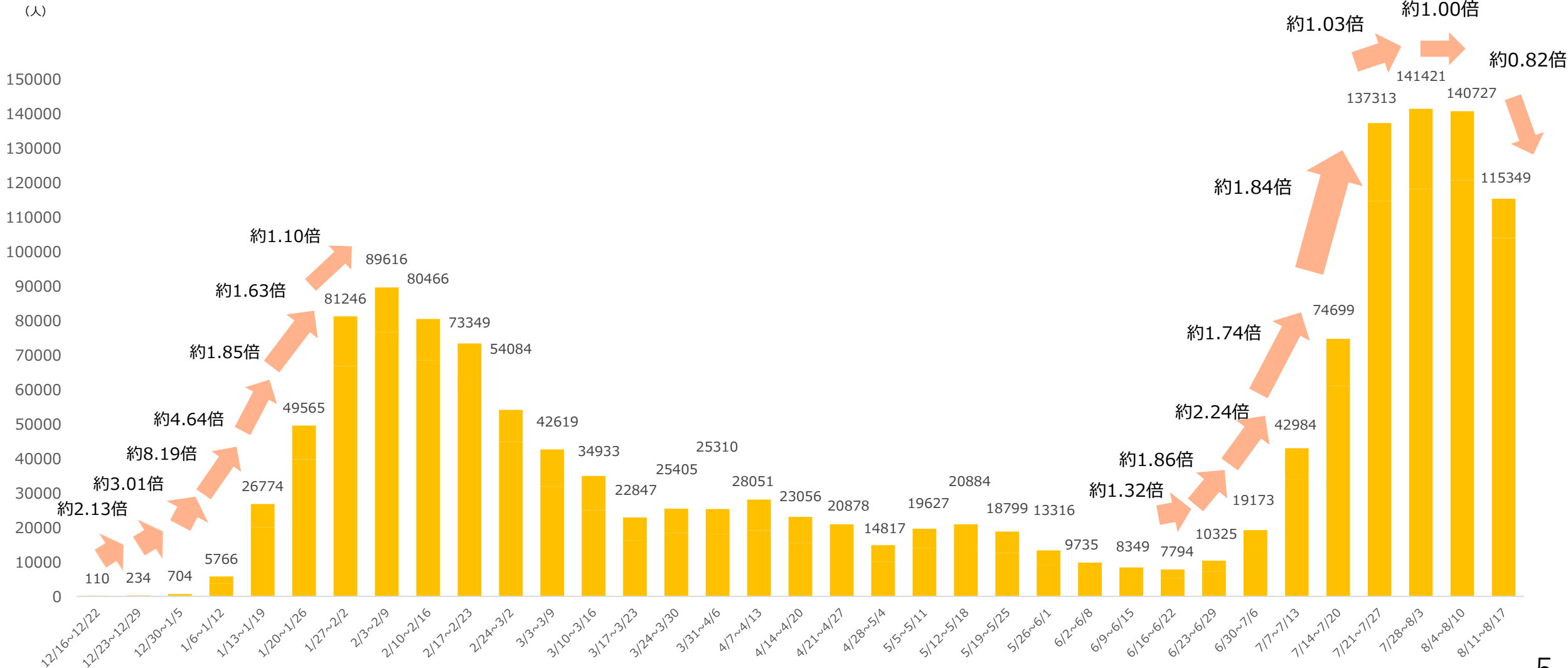
陽性者数の推移（8月17日時点）

◆ 新規陽性者数は、8月17日に22,815人を確認。
（8月12日以降17日公表分までは、お盆による影響を受けている可能性あり）



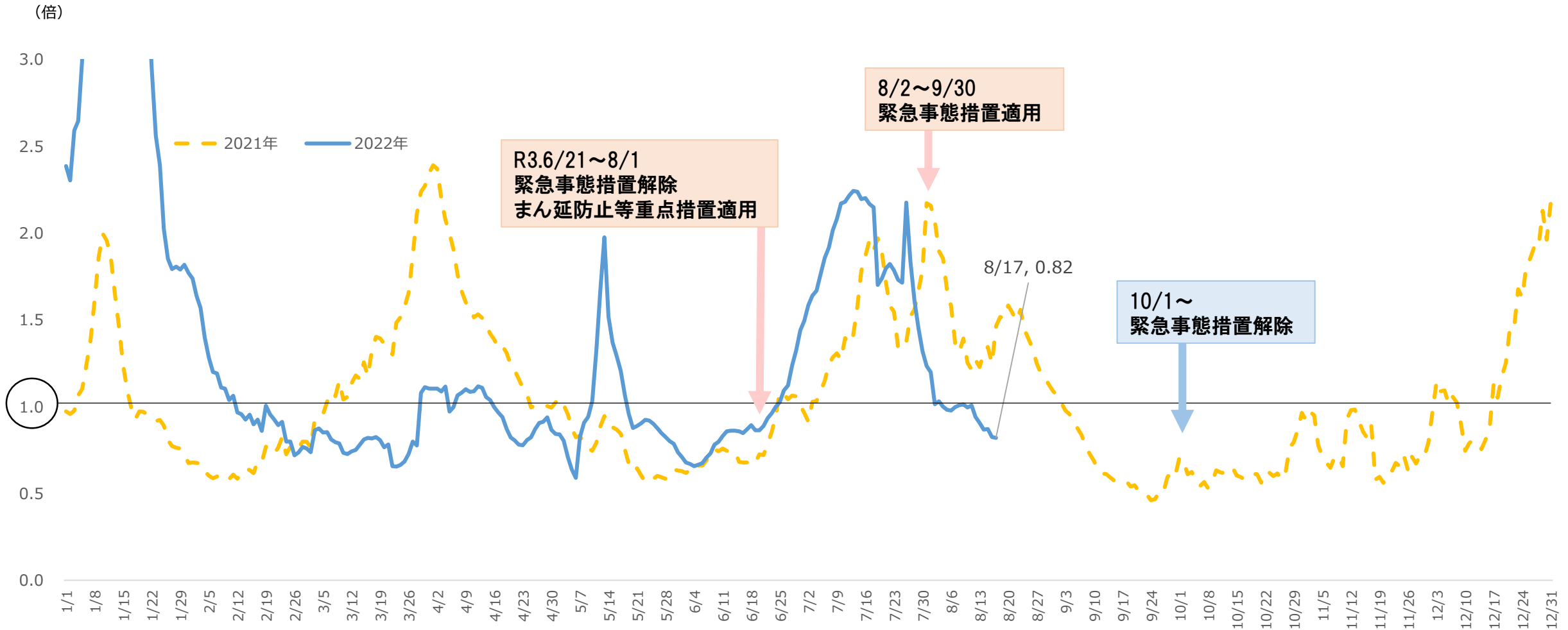
7日間毎の新規陽性者数(8月17日時点)

◆ 新規陽性者数は、直近の前週増加比が約0.82倍と減少しているが、お盆による影響を受けている可能性あり。
直近1週間の新規陽性者数は約16,478人/日。



新規陽性者数移動平均 前週増加比 (8月17日時点)

◆ 新規陽性者数前週増加比は横ばいから減少しているが、お盆による影響を受けている可能性あり。
昨年度は、お盆明けに前週増加比が横ばいから増加に転じており、8月18日以降当面の感染動向を注視。



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移（8月17日時点）

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 新規陽性者数の前週同曜日増加比は、8月10日以降、1を下回る日が多いが、お盆による影響の可能性あり。

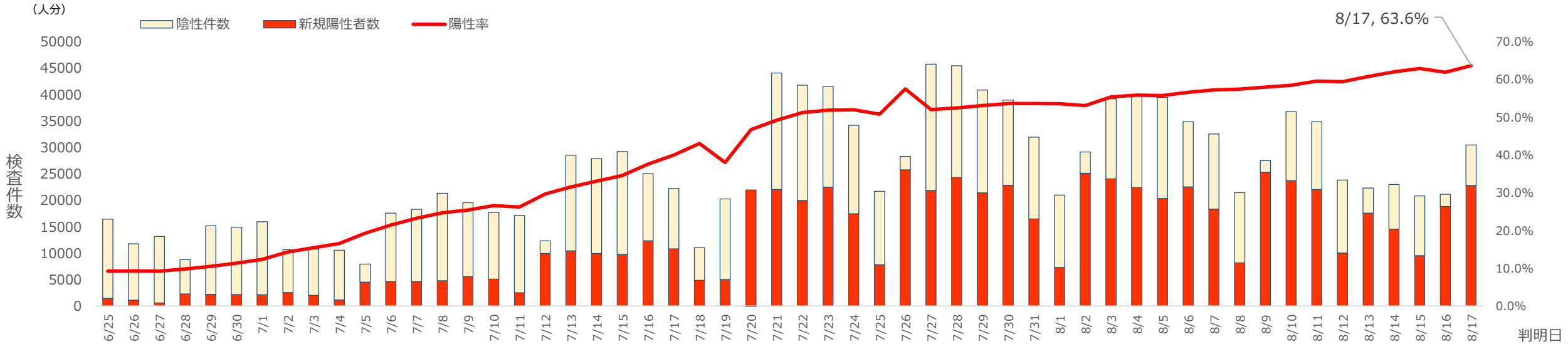
	日	月	火	水	木	金	土	
5月	5月1日	2	3	4	5	6	7	週合計
	2,252 (0.82)	926 (0.96)	3,318 (0.84)	1,545 (0.42)	1,243 (0.41)	1,464 (0.56)	4,191 (3.77)	14,939 (0.82)
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	3,324 (1.48)	1,486 (1.60)	4,240 (1.28)	3,679 (2.38)	3,290 (2.65)	3,210 (2.19)	3,438 (0.82)	22,667 (1.52)
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	2,576 (0.77)	944 (0.64)	3,930 (0.93)	3,496 (0.95)	3,156 (0.96)	2,991 (0.93)	3,030 (0.88)	20,123 (0.89)
	22	23	24	25	26	27	28	週合計
	2,252 (0.87)	884 (0.94)	3,560 (0.91)	2,926 (0.84)	2,523 (0.80)	2,210 (0.74)	2,242 (0.74)	16,597 (0.82)
6月	29	30	31	6月1日	2	3	4	週合計
	1,502 (0.67)	548 (0.62)	2,314 (0.65)	1,977 (0.68)	1,531 (0.61)	1,529 (0.69)	1,493 (0.67)	10,894 (0.66)
	5	6	7	8	9	10	11	週合計
	1,153 (0.77)	461 (0.84)	1,924 (0.83)	1,644 (0.83)	1,418 (0.93)	1,192 (0.78)	1,255 (0.84)	9,047 (0.83)
	12	13	14	15	16	17	18	週合計
	1,150 (1.00)	424 (0.92)	1,590 (0.83)	1,320 (0.80)	1,213 (0.86)	1,125 (0.94)	1,255 (1.00)	8,077 (0.89)
	19	20	21	22	23	24	25	週合計
	883 (0.77)	394 (0.93)	1,511 (0.95)	1,413 (1.07)	1,247 (1.03)	1,365 (1.21)	1,471 (1.17)	8,284 (1.03)

	日	月	火	水	木	金	土	
7月	26	27	28	29	30	7月1日	2	週合計
	1,134 (1.28)	585 (1.48)	2,301 (1.52)	2,222 (1.57)	2,193 (1.76)	2,134 (1.56)	2,545 (1.73)	13,114 (1.58)
	3	4	5	6	7	8	9	週合計
	2,009 (1.77)	1,150 (1.97)	4,522 (1.97)	4,620 (2.08)	4,615 (2.10)	4,805 (2.25)	5,566 (2.19)	27,287 (2.08)
	10	11	12	13	14	15	16	週合計
	5,080 (2.53)	2,514 (2.19)	9,956 (2.20)	10,449 (2.26)	9,956 (2.16)	9,744 (2.03)	12,349 (2.22)	60,048 (2.20)
	17	18	19	20	21	22	23	週合計
	10,802 (2.13)	4,857 (1.93)	5,019 (0.50)	21,972 (2.10)	22,045 (2.21)	19,947 (2.05)	22,497 (1.82)	107,139 (1.78)
8月	24	25	26	27	28	29	30	週合計
	17,437 (1.61)	7,785 (1.60)	25,745 (5.13)	21,857 (0.99)	24,286 (1.10)	21,386 (1.07)	22,829 (1.01)	141,325 (1.32)
	31	8月1日	2	3	4	5	6	週合計
	16,471 (0.94)	7,281 (0.94)	25,130 (0.98)	24,038 (1.10)	22,369 (0.92)	20,327 (0.95)	22,547 (0.99)	138,163 (0.98)
	7	8	9	10	11	12	13	週合計
	18,309 (1.11)	8,160 (1.12)	25,288 (1.01)	23,727 (0.99)	22,051 (0.99)	10,031 (0.49)	17,552 (0.78)	125,118 (0.91)
	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	14,536 (0.79)	9,541 (1.17)	18,823 (0.74)	22,815 (0.96)				

検査件数と陽性率（8月17日時点）

- ◆ 陽性率は、8月17日に63.6%と過去最高。
- ◆ 自費検査及び無料検査の陽性判明率は前週より減少。若年輕症者無料検査センターでの陽性率は43.5%。

【行政検査】



※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」 ※ 陽性者数には、若年輕症者オンライン診療スキームにより発生届が提出された人数を含むが、検査件数には、当該スキームに基づく検査数を含めていない

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/1～8/7	9,523 件	1,320 名	13.9 %
8/8～8/14	9,191 件	1,189 名	12.9 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
(ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計)

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/1～8/7	117,139 件	11,994 名	10.2 %
8/8～8/14	124,480 件	11,120 名	8.9 %

【若年輕症者無料検査センター】

若年輕症者無料検査センターで実施された検査件数

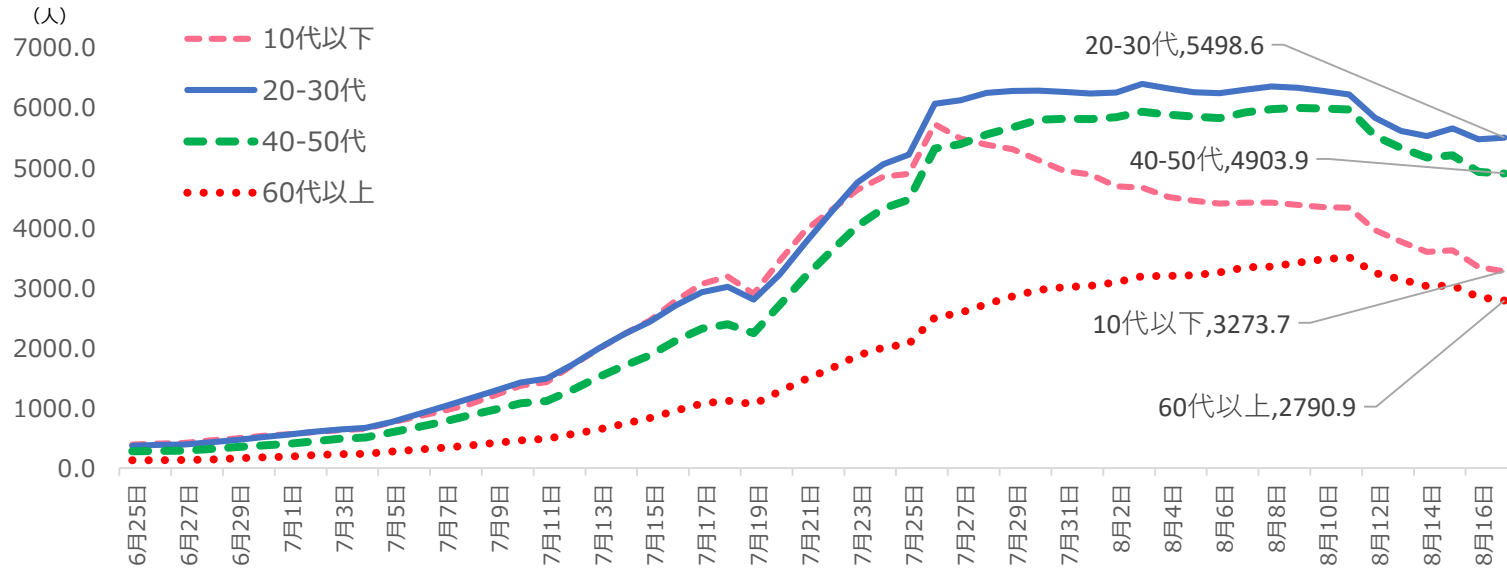
期間	若年輕症者無料検査件数	陽性者数	陽性率
8/8～8/14	17,946 件	7,801 名	43.5 %

※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。
※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、若年輕症者無料検査センターのいずれかで陽性となったかは区別ができない。)

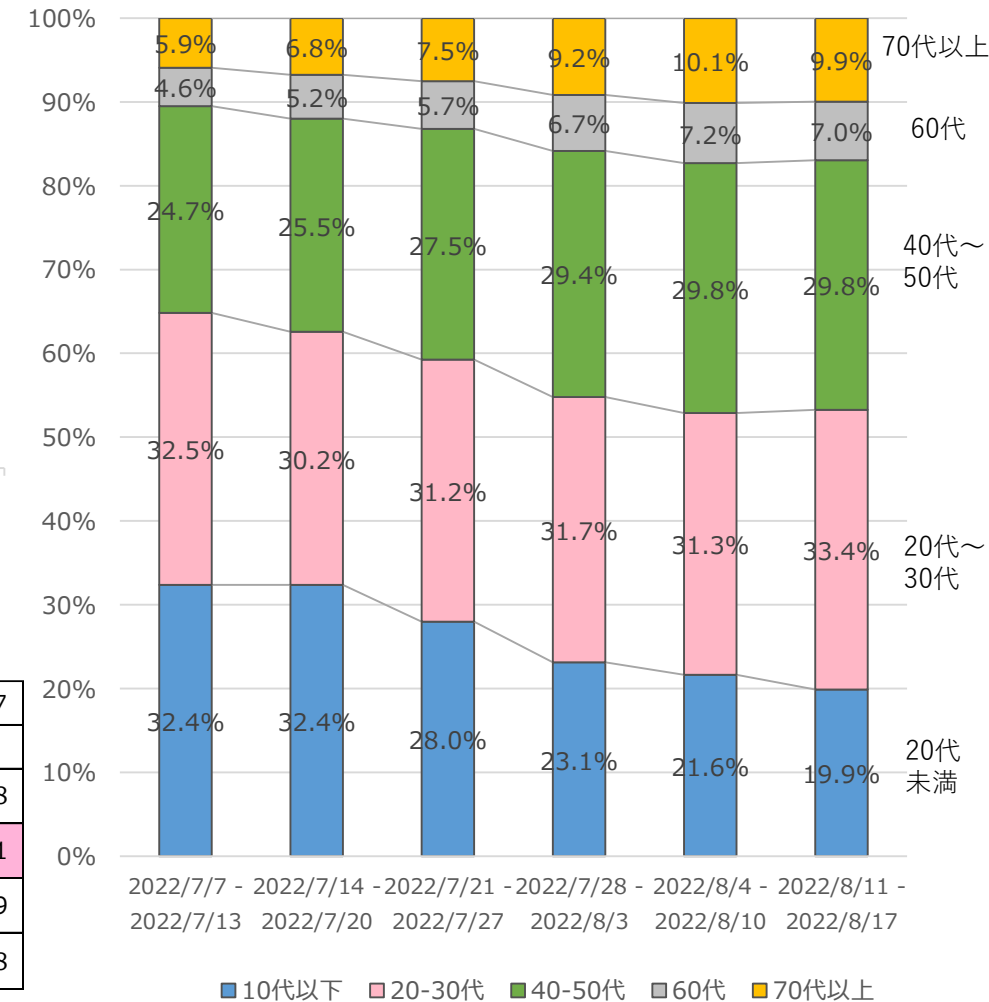
年代別新規陽性者数の推移 (8月17日時点)

◆ 直近1週間の新規陽性者の年齢区分(全陽性者数に占める割合)は、60代以上が依然高く、直近1週間で16.9%。また、20・30代が増加。

【年代別新規陽性者数(7日間移動平均)の推移】



【陽性者の年齢区分(割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数(7日間移動平均)前日増加比】

	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17
曜日	水	木	金	土	日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
10代以下	1.19	1.15	1.08	1.08	1.05	0.99	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	0.91	0.95	0.96	1.01	0.92	0.98
20~30代	1.15	1.17	1.14	1.11	1.06	1.00	1.01	1.01	1.00	0.99	0.99	0.94	0.96	0.98	1.02	0.97	1.01
40~50代	1.21	1.18	1.13	1.12	1.07	1.00	1.02	1.01	1.00	1.00	1.00	0.93	0.96	0.97	1.01	0.95	0.99
60代以上	1.20	1.16	1.12	1.13	1.07	1.01	1.03	1.00	1.02	1.02	1.01	0.93	0.97	0.96	1.00	0.94	0.98

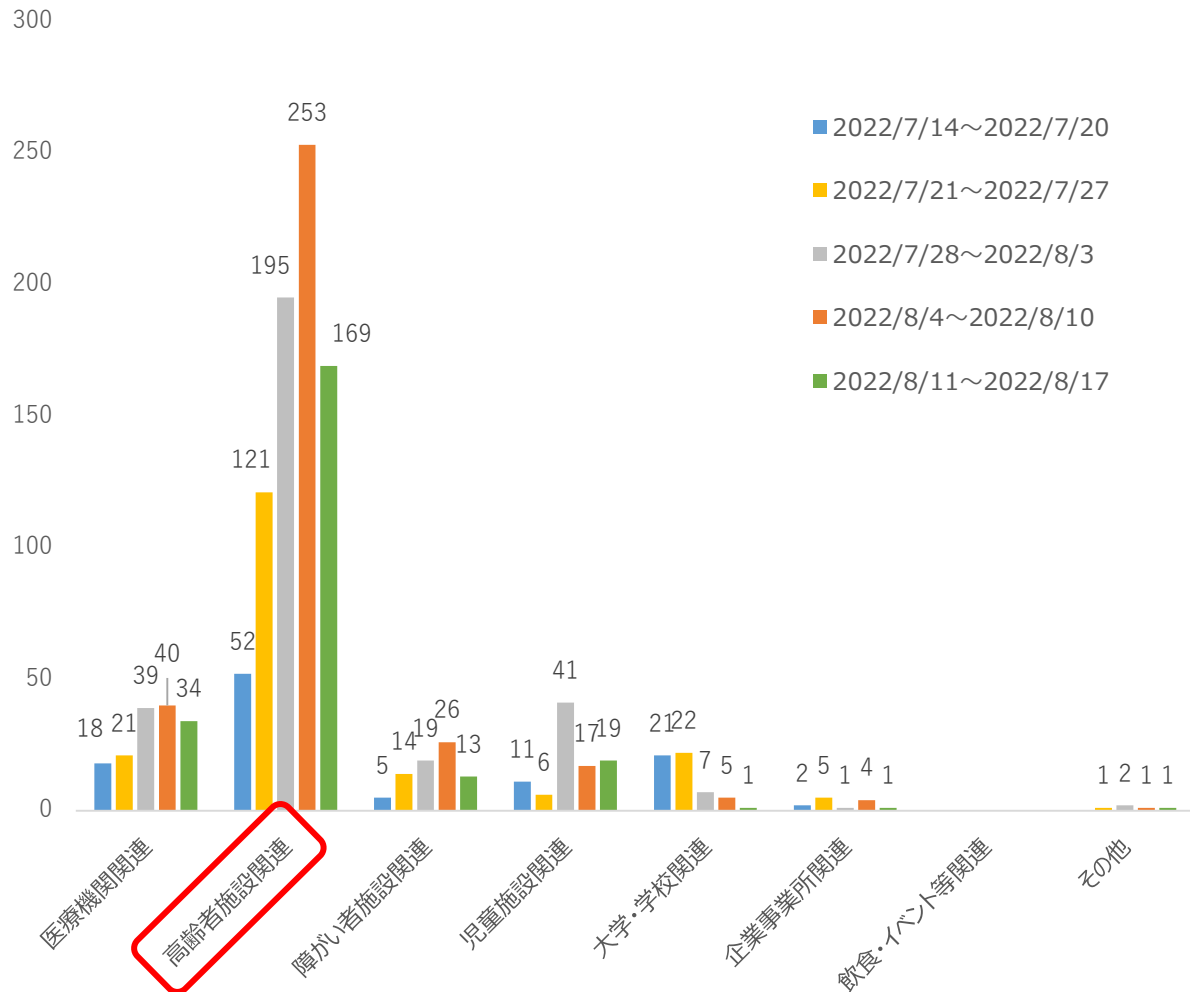
前日増加比が1を超過した日

2 クラスターの発生状況

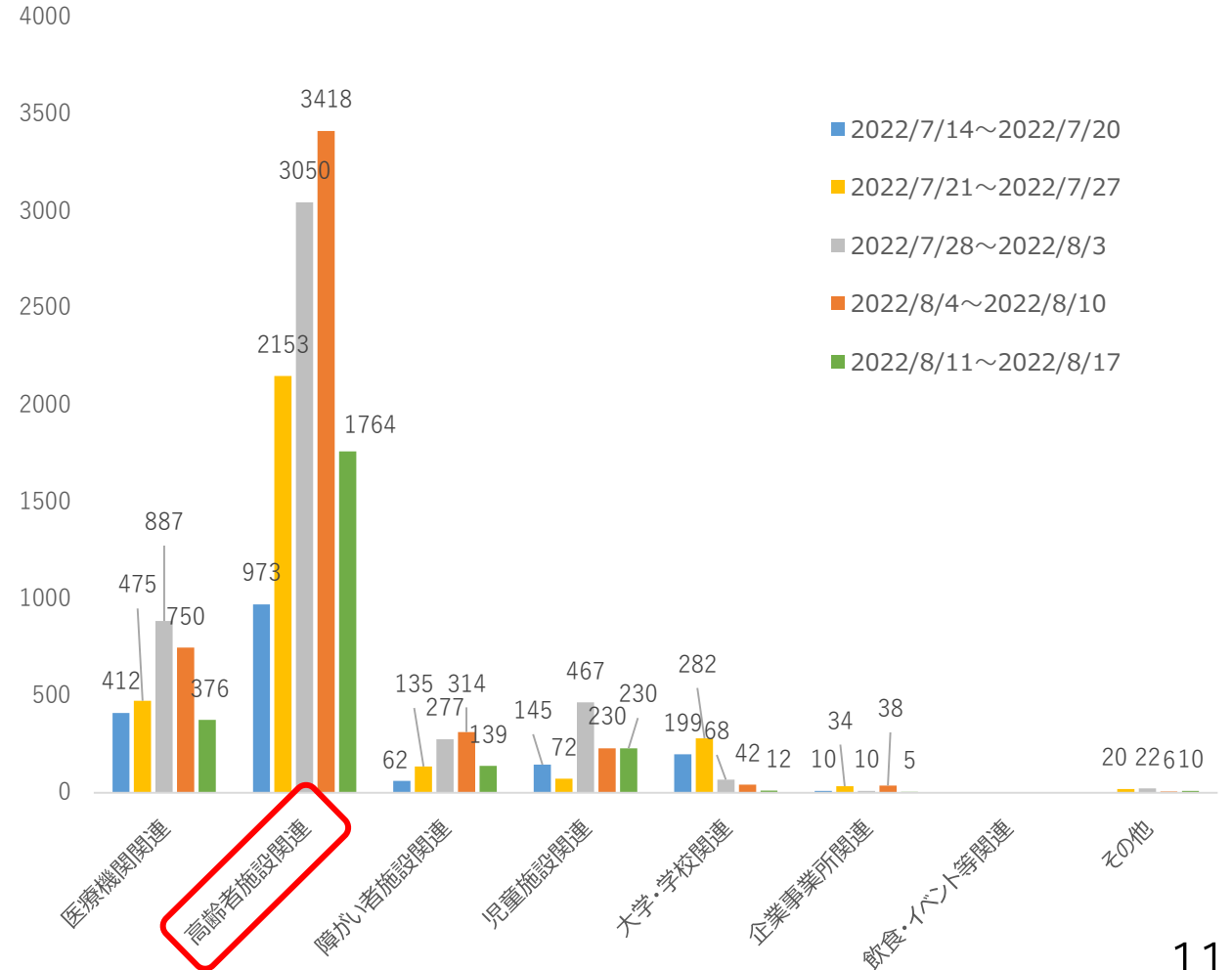
クラスター状況【実数】（公表日別）（8月17日時点）

◆ 8月4日から10日までにおいて、特に高齢者施設関連クラスターの発生施設数及び陽性者数が急増していたが、8月11日から17日の1週間では、各施設ともに減少。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数

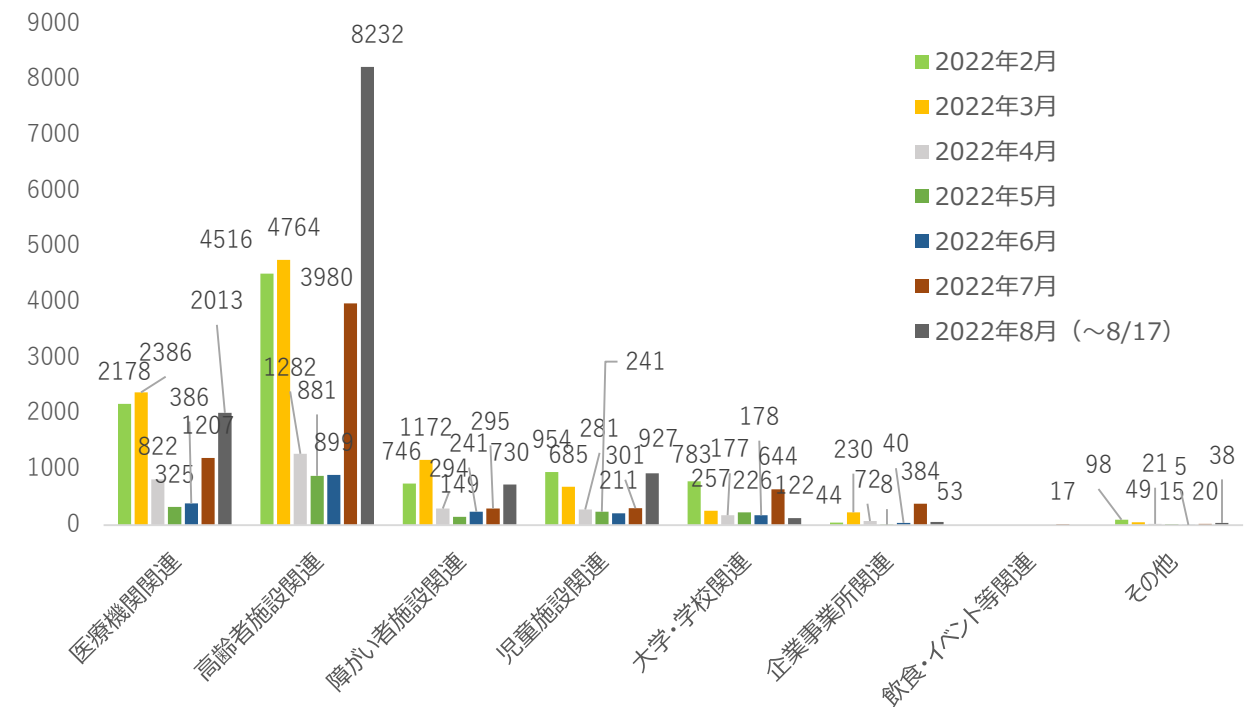
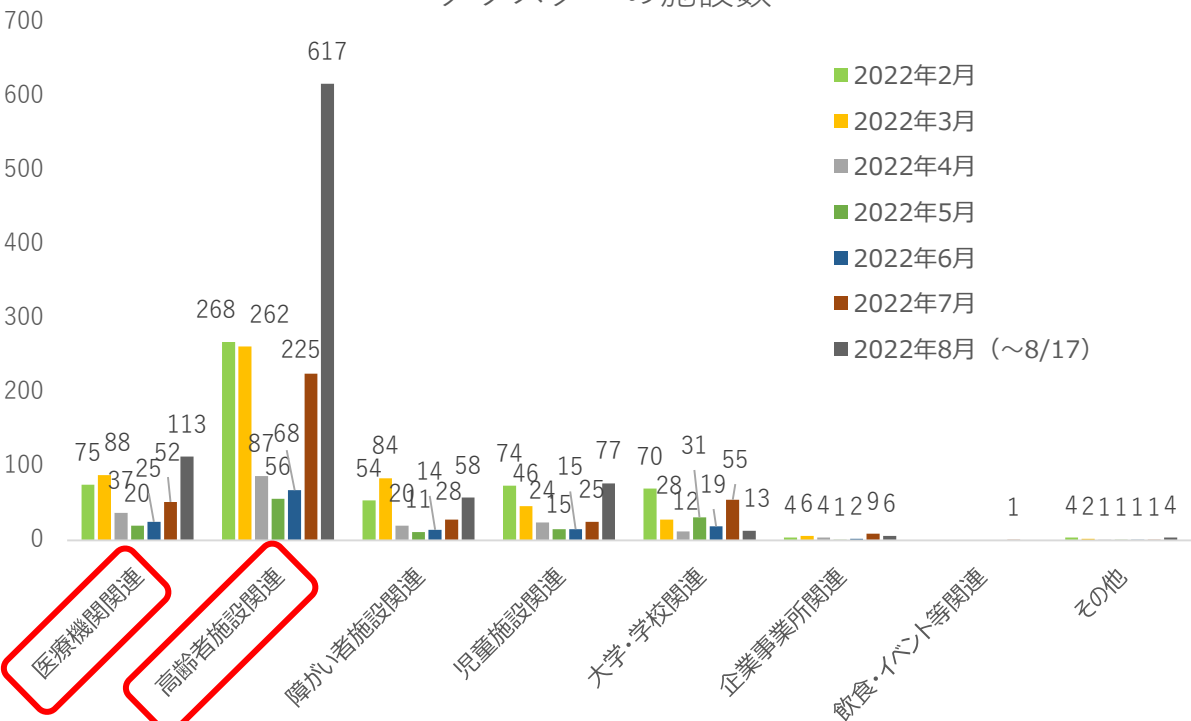


クラスター状況【実数】（公表日別 月単位）（8月17日時点）

- ◆ 8月（17日時点）のクラスター発生施設数は、医療機関関連や高齢者施設関連で、2月・3月を上回る規模で発生。
- ◆ 1施設あたりの陽性者数（単純計算）は、2月・3月に比べるとやや少ない（ただし規模の大きいクラスターが一部存在）。

クラスターの施設数

クラスターの陽性者数



医療機関関連
高齢者施設関連

クラスター発生数		第六波(190日)	第七波 (54日) (8.17時点)
医療機関 関連	施設数	268	166
	陽性者数	6,601	3,258
高齢者施設 関連	施設数	797	844
	陽性者数	13,387	12,282

【参考】1施設あたりの陽性者数（単純計算）

	第六波（ピーク時）		第七波
	2月	3月	8月（17日時点）
医療機関関連	29.0人 (2,178人/75施設)	27.1人 (2,386人/88施設)	17.8人 (2,013人/113施設)
高齢者施設関連	16.9人 (4,516人/268施設)	18.2人 (4,764人/262施設)	13.3人 (8,232人/617施設)

※ 8月は収束していないクラスターを含む。また、オミクロン株は感染性が高いため、規模の大きいクラスターが一部存在。

3 入院・療養状況

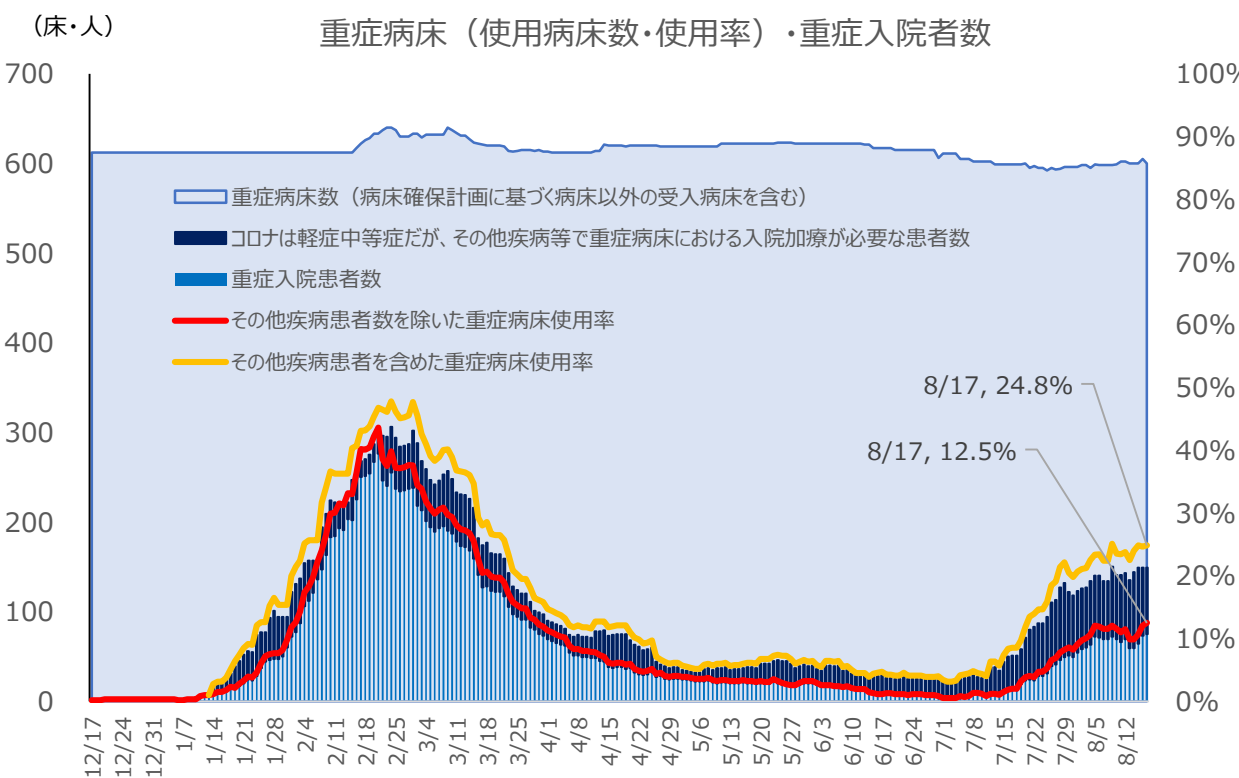
新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、8月17日時点で12.5%。

● 確保病床と使用率

8月17日現在 **病床使用率12.5% (24.8%)**
病床数 600床 入院患者数 75人 (149人)

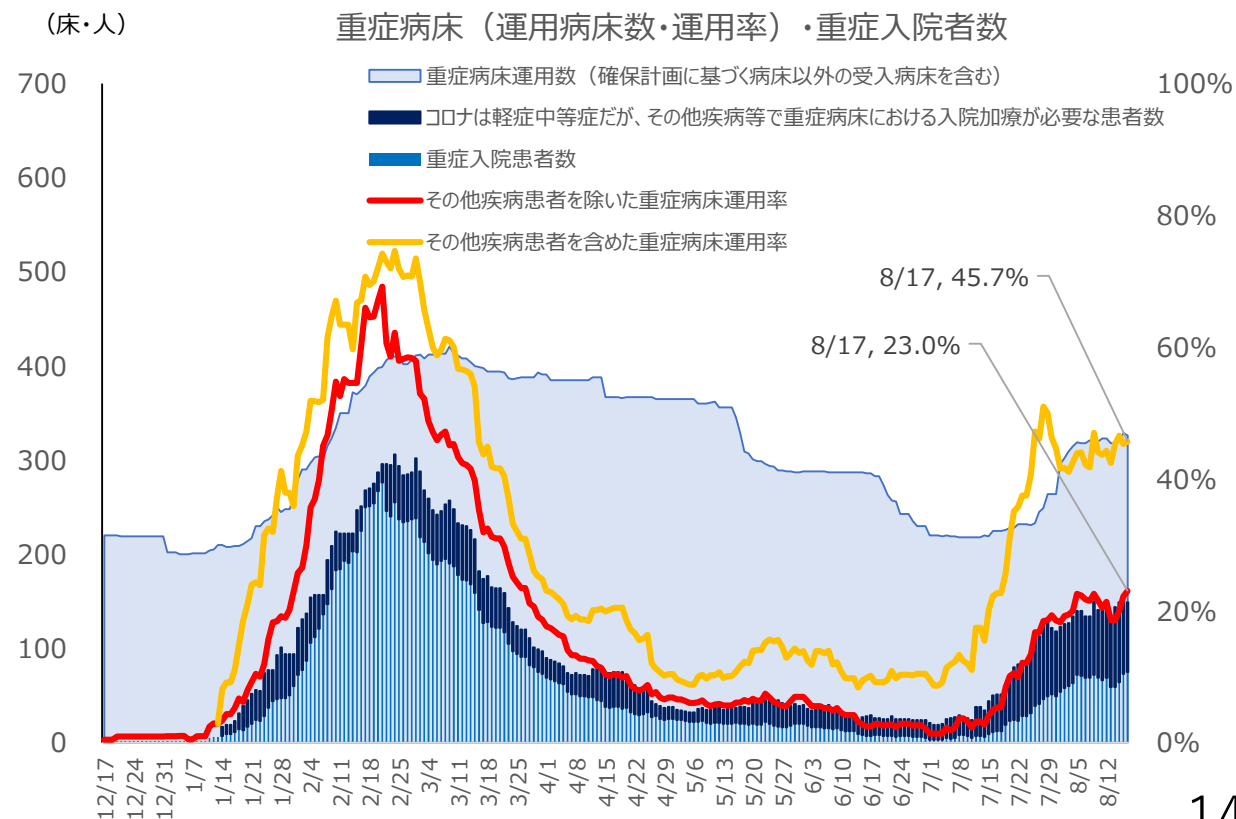
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数7床を含める
 ※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数74人を含めた場合の率と患者数



● 運用病床と運用率

8月17日現在 **病床運用率23.0% (45.7%)**
運用病床数 326床 入院患者数 75人 (149人)

※左記に同じ



※7月25日、受入医療機関に対し、フェーズ3への移行（同日付）を通知

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

◆ 軽症中等症病床使用率は、8月17日時点で73.0%でほぼ横ばい。運用率は約8割とひっ迫。

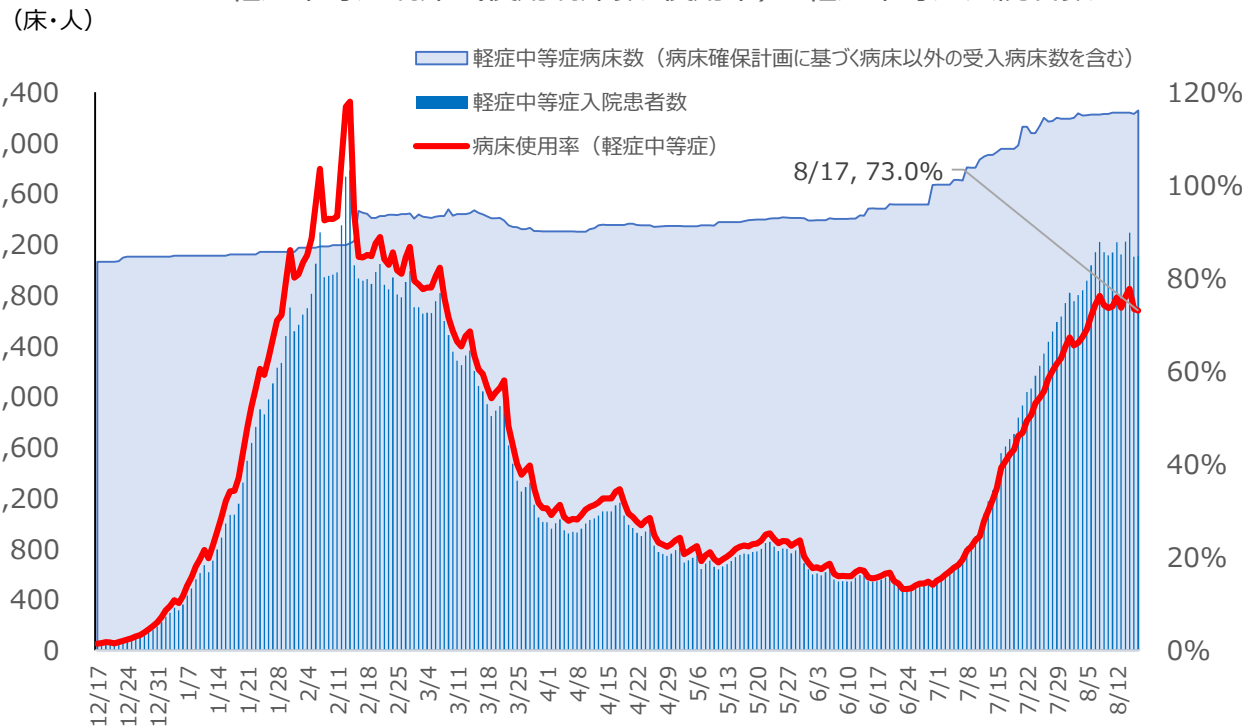
● 確保病床と使用率

8月17日現在 **病床使用率73.0%**

病床数 4,256床 入院患者数3,108人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数120床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数74人を含める。

軽症中等症病床（使用病床数・使用率）・軽症中等症入院者数



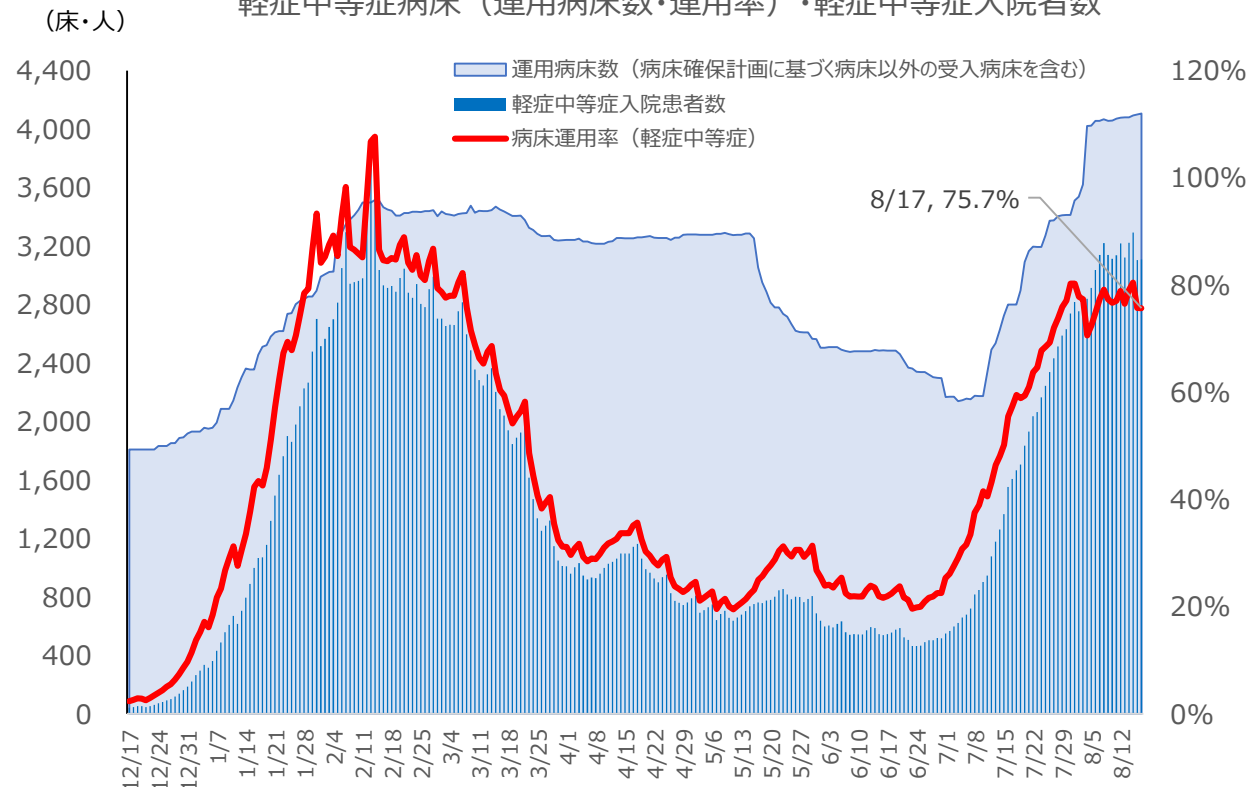
● 運用病床と運用率

8月17日現在 **病床運用率75.7%**

運用病床数 4,106床 入院患者数3,108人

※左記に同じ

軽症中等症病床（運用病床数・運用率）・軽症中等症入院者数



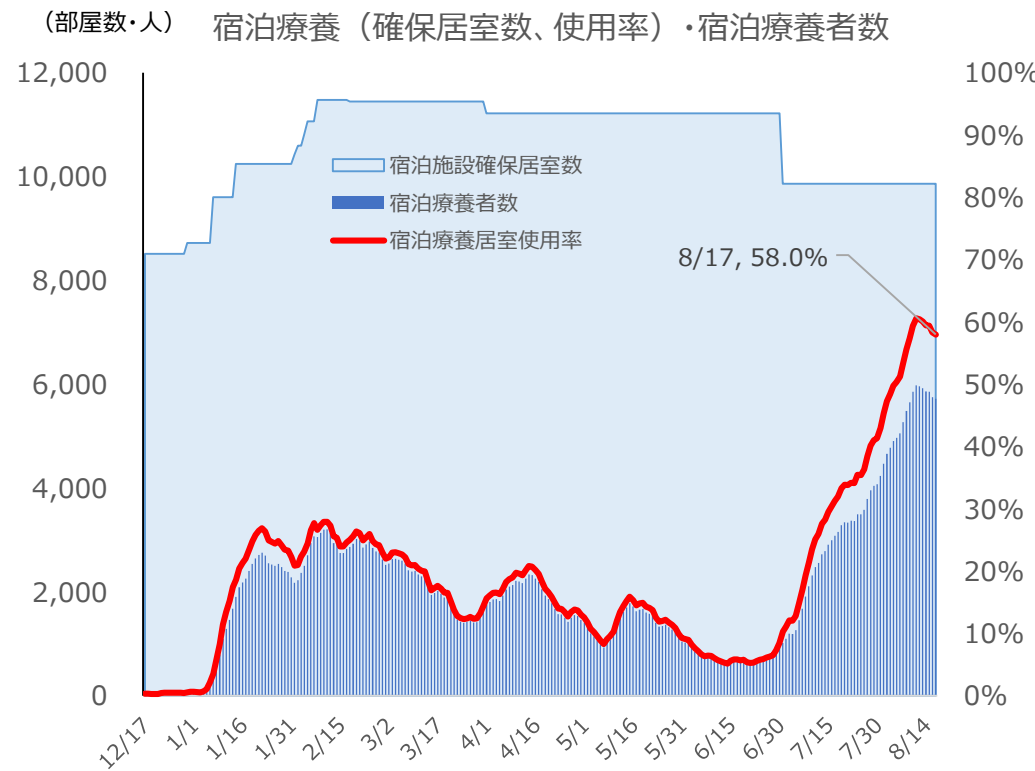
※7月21日、受入医療機関に対し、フェーズ5（緊急避難的確保病床を含む）への移行（8月4日～8月31日）を通知

新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

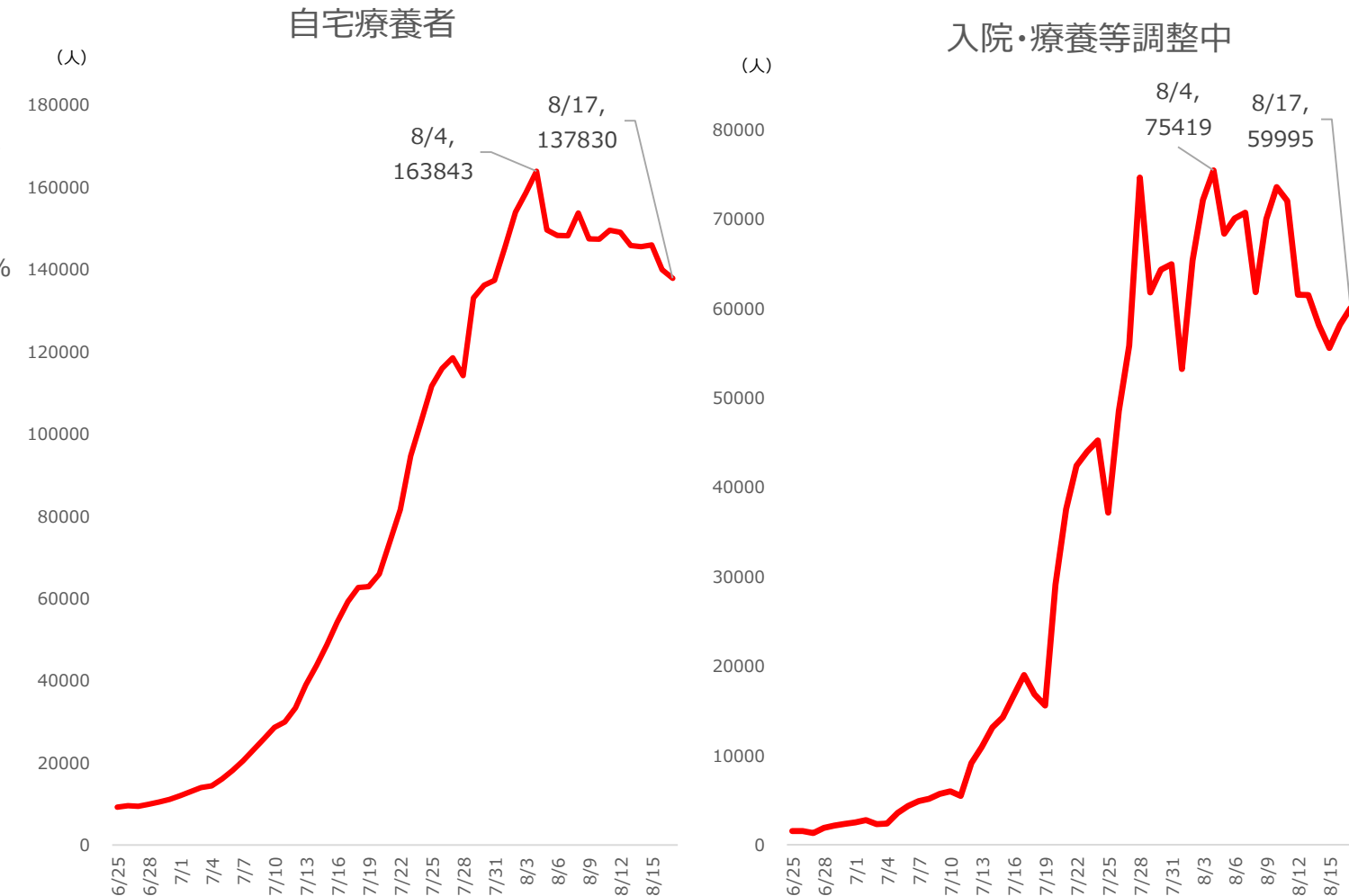
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、8月17日時点で58.0%。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は197,825人と高水準。

● 宿泊療養施設使用状況

8月17日現在 使用率58.0%
居室使用数9,861室 療養者数 5,717人
運用率58.0%（運用居室数9,861室）



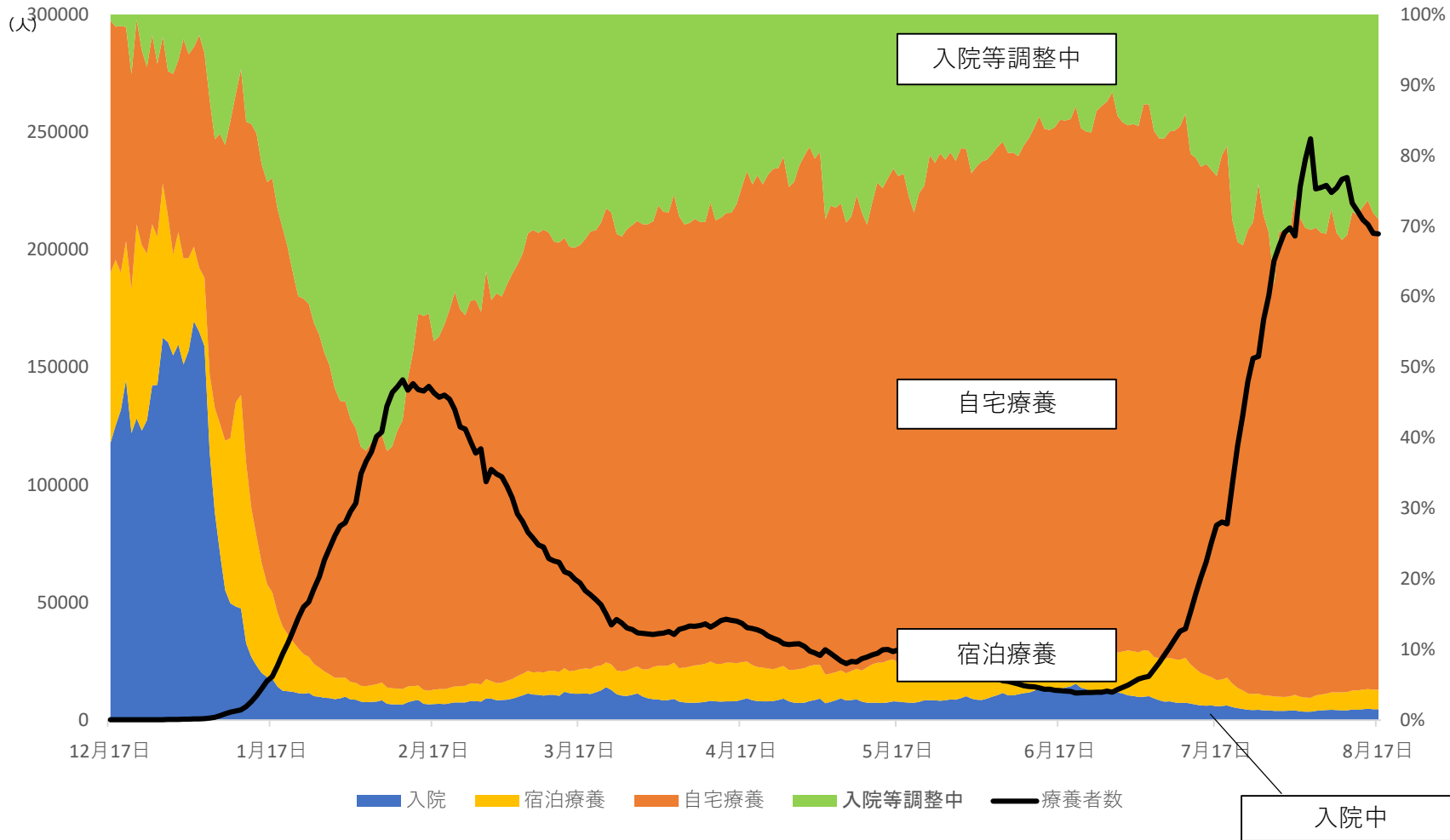
● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



※7月13日、災害級非常事態（10000室）へ引上げ

入院・療養状況(8月17日時点)

◆ 入院率は、8月17日時点で1.5% (過去最低値は1.2%)。



	第六波 (2/11)	第七波 (7/15)	第七波 (8/17)
入院等調整中	57.6%	21.2%	29.0%
自宅療養	38.0%	72.4%	66.7%
宿泊療養	2.2%	4.3%	2.8%
入院中	2.2%	2.0%	1.5%
療養者数	144,639人	67,199人	206,725人

※ 1月5日に患者の全員入院対応を見直し。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し。

※ 7月15日に入院対象を以下のとおり見直し。

- ・原則、中等症患者を入院対象とする。
- ・ただし、上記に該当しない患者でも、中等度以上の基礎疾患等または合併症によって入院を必要とする患者は医師の判断により入院の対象。
- ・上記にかかわらず、リスク因子のない中等症 I の患者は、診療型宿泊療養施設、臨時の医療施設、宿泊療養施設、自宅や施設等での療養 (通院を含む) を検討。

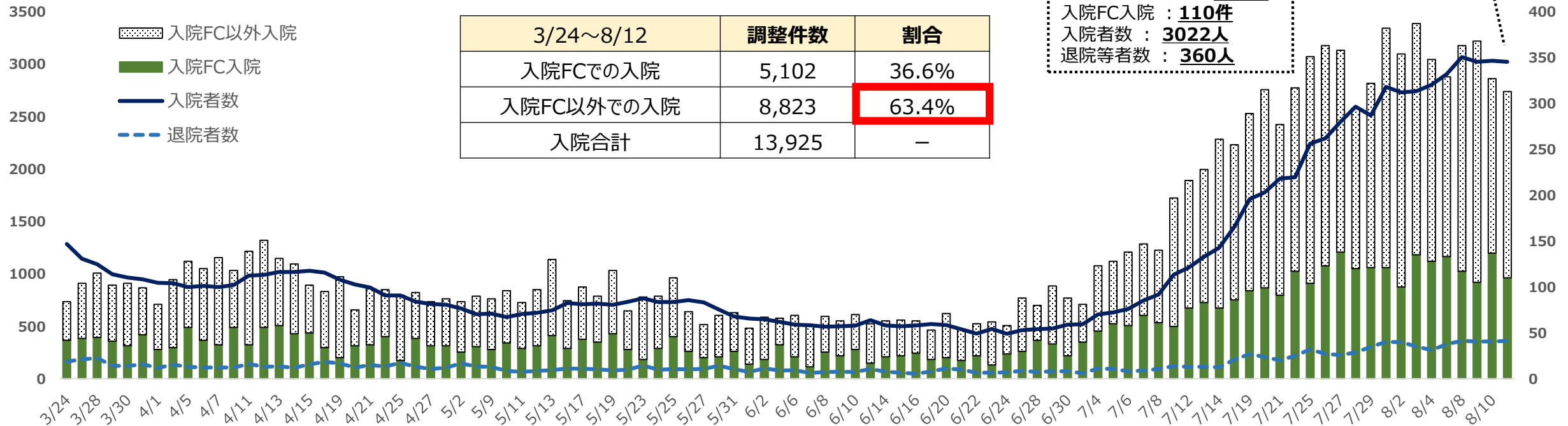
※第六波(2/11)は、最大療養者数となった日

※第七波(7/15)は、入院対象を見直し、医療機関に通知した日

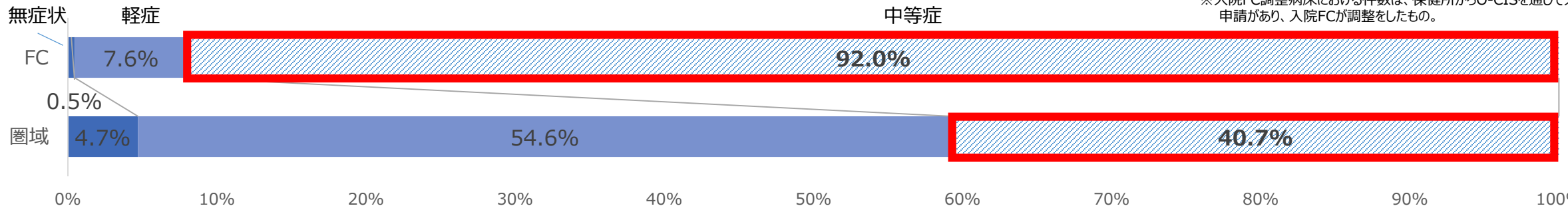
軽症・中等症病床における患者の入院調整状況

- ◆ 軽症・中等症病床入院患者のうち、入院FCを介さない調整での入院が約6割。
- ◆ 入院患者のうち中等症が占める割合は、入院FC調整病床では約9割である一方、圏域調整病床では約4割。

入院調整状況（8月12日時点）



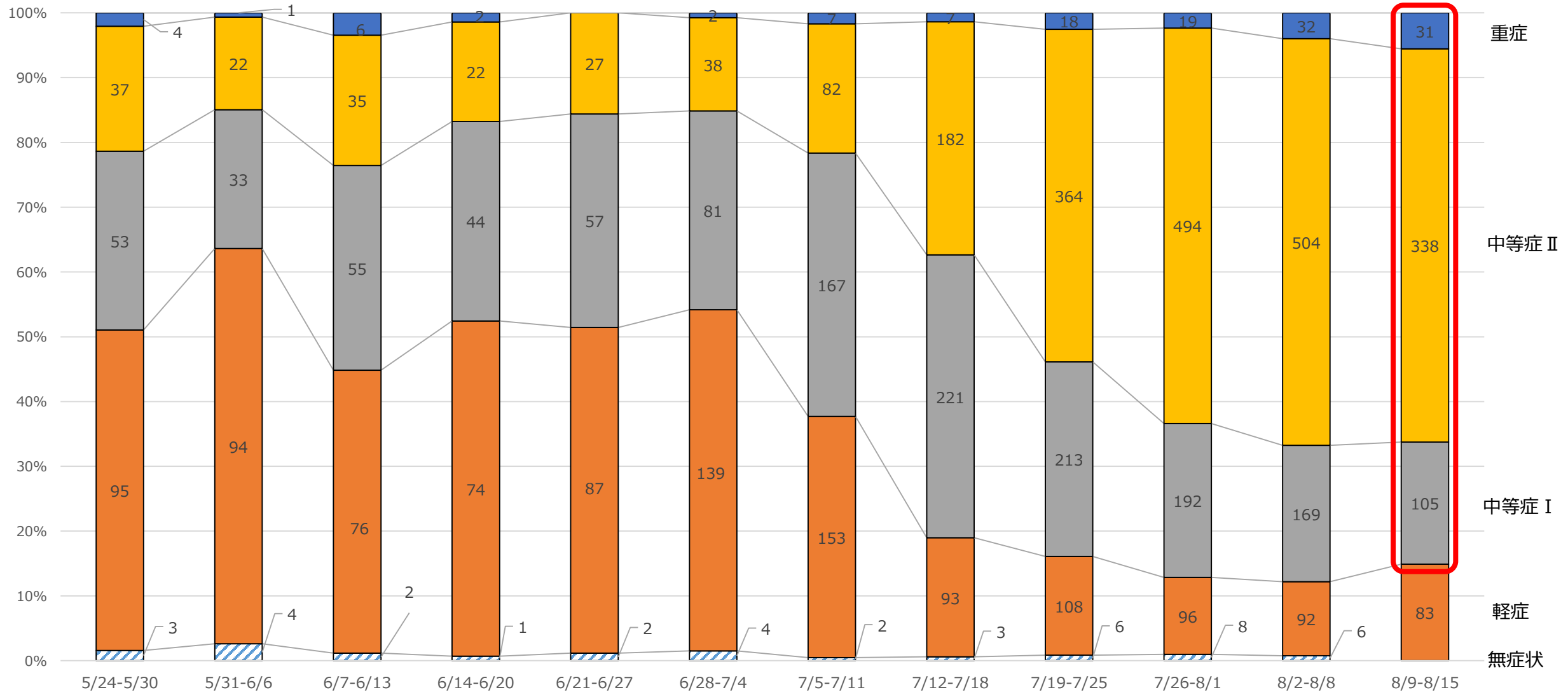
入院調整時の入院患者の症状（圏域調整病床・入院FC調整病床別 ※重症・症状不明を除く）（8月10日時点）



※圏域調整病床における件数は、各保健所等の調整において入院調整を行い、「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」入力済みで重症度の入力があるもの。
 ※入院FC調整病床における件数は、保健所からO-CISを通じて入院申請があり、入院FCが調整をしたもの。

入院調整時の入院患者の症状（8月15日時点）

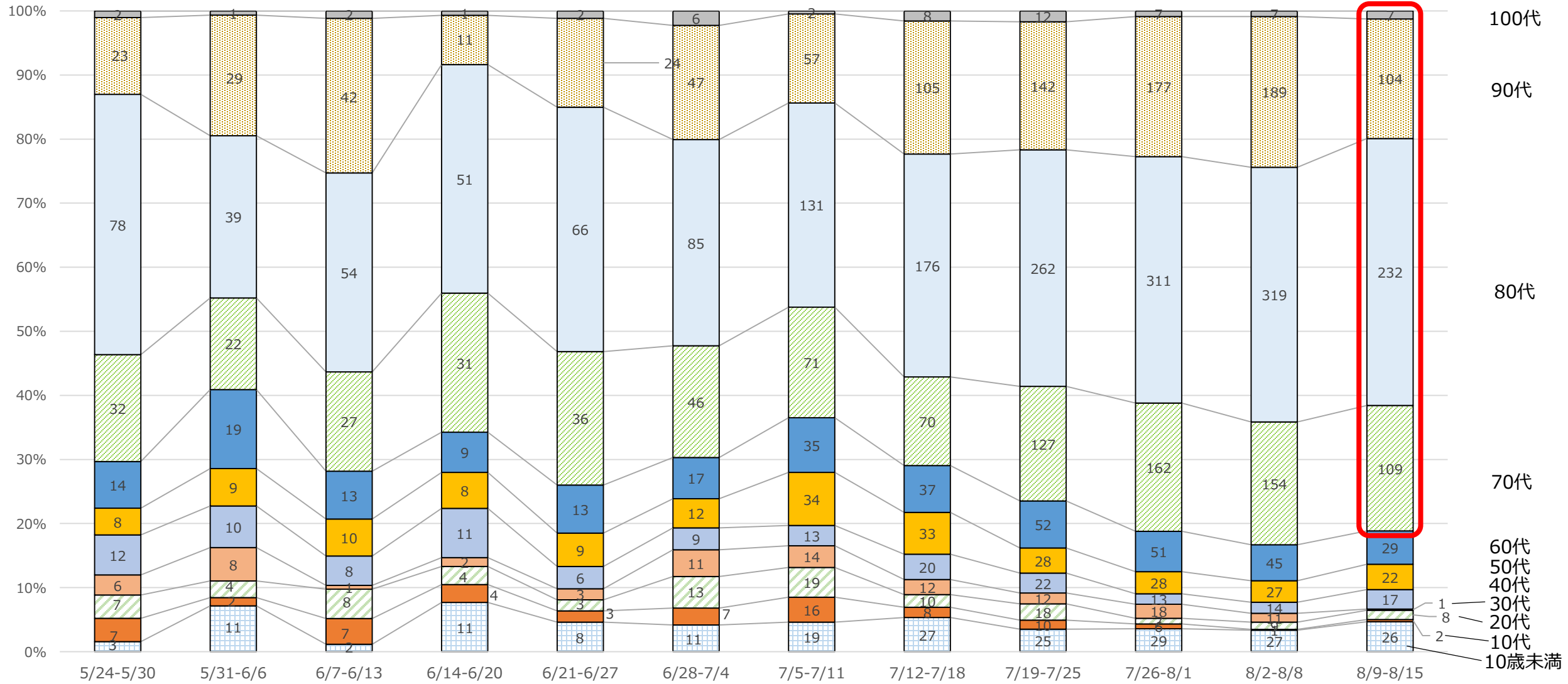
◆ 直近1週間における入院調整時の入院患者の症状は、中等症以上が8割強。また、重症の割合が2週連続で増加。



※入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある。 ※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。 ※症状不明を除く

入院調整時の入院患者の年代別割合（8月15日時点）

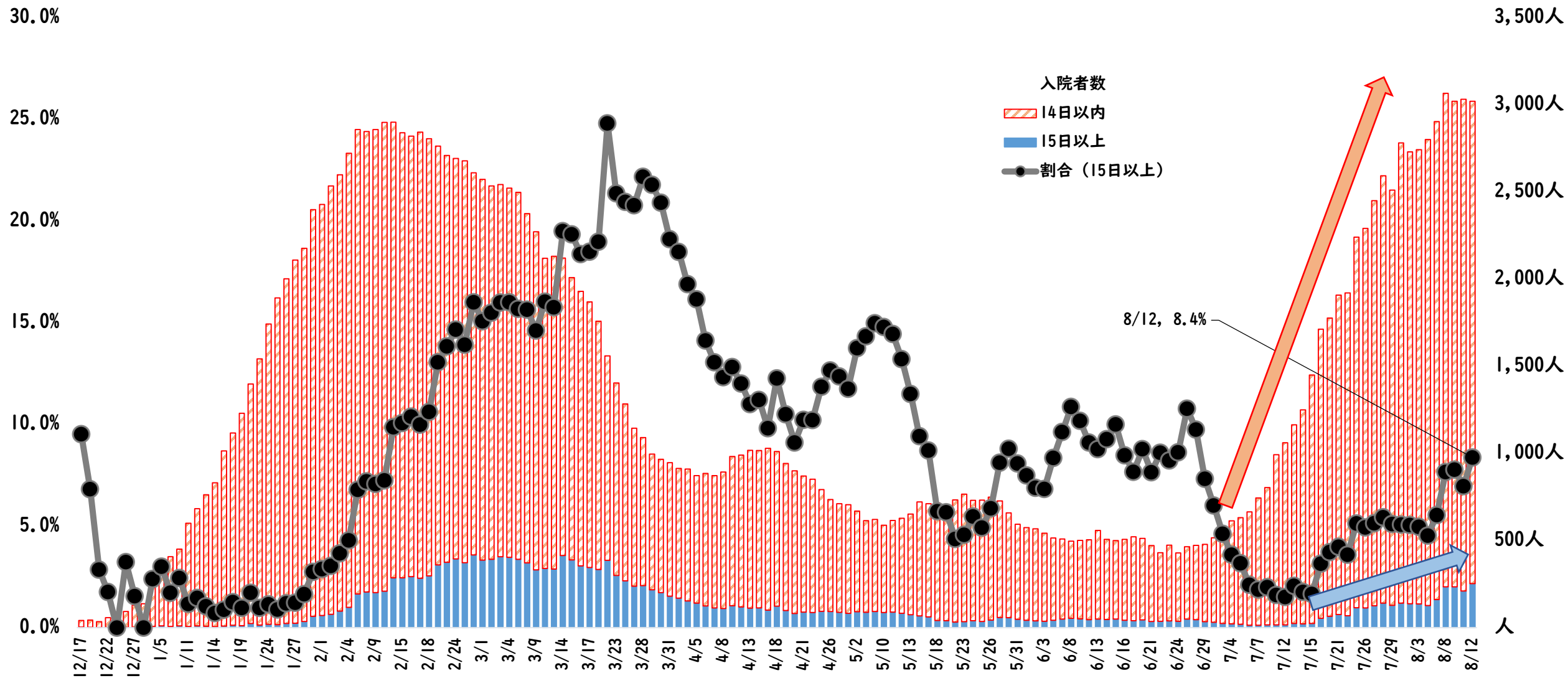
◆ 直近1週間における入院調整時の入院患者の年代割合は、70代以上が約8割。



※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。 ※年代不明を除く

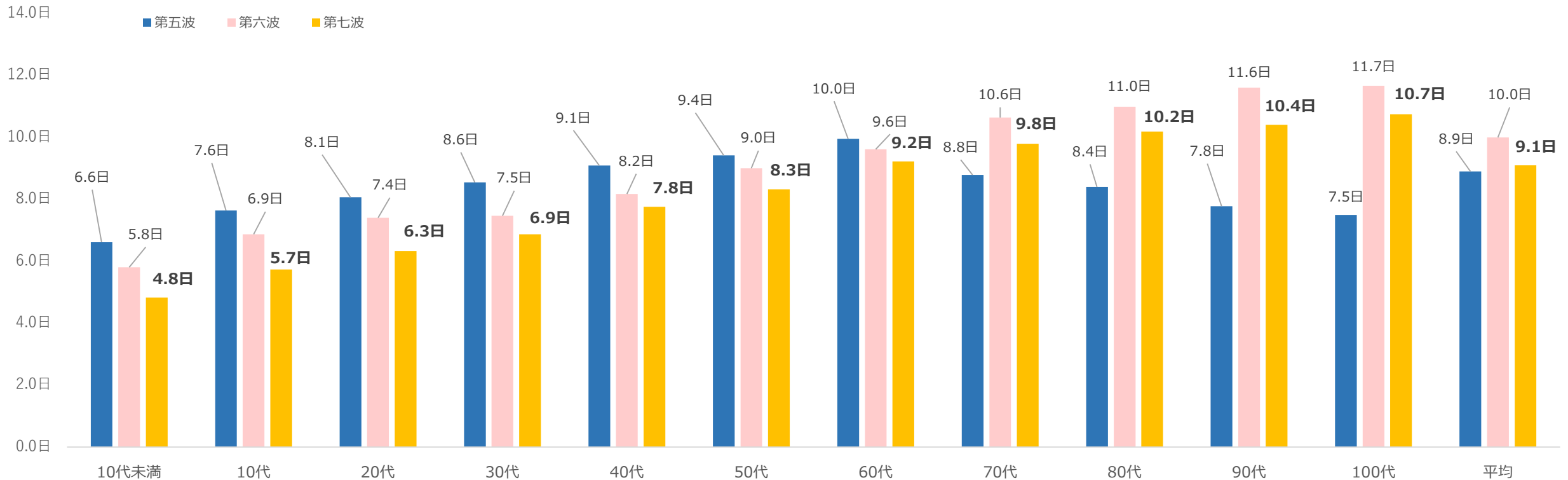
軽症中等症病床における長期入院患者の状況（15日以上入院患者の推移）（8月12日時点）

◆ 入院15日以上の患者数は増加し、8月12日時点で253人（全体比8.4%）。



第五波～第七波 軽症中等症病床における入院患者の平均入院日数（8月15日時点）

◆ 第七波における軽症中等症病床の入院患者の平均入院日数は9.1日で、第六波（10.0日）より短い。ただし、7月と比較すると、入院日数は長期化。



	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	平均
7月15日	4.6日	6.1日	5.9日	6.2日	6.9日	7.0日	6.9日	7.6日	8.2日	8.1日	7.9日	7.2日
8月15日	4.8日	5.7日	6.3日	6.9日	7.8日	8.3日	9.2日	9.8日	10.2日	10.4日	10.7日	9.1日

※第五波はR3.6.21～R3.12.16の間、第六波は、R3.12.17～R4.6.24の間、第七波はR4.6.25以降に陽性が判明した患者で退院済の者を計上
 ※陽性判明日が不明の患者は除く

一般救急患者の搬送困難事案件数

◆ 府内の救急搬送困難事案(※)の件数は7月中旬から急激に増加し、7月24日に第六波のピークを越えて過去最大値となる。その後高止まり。

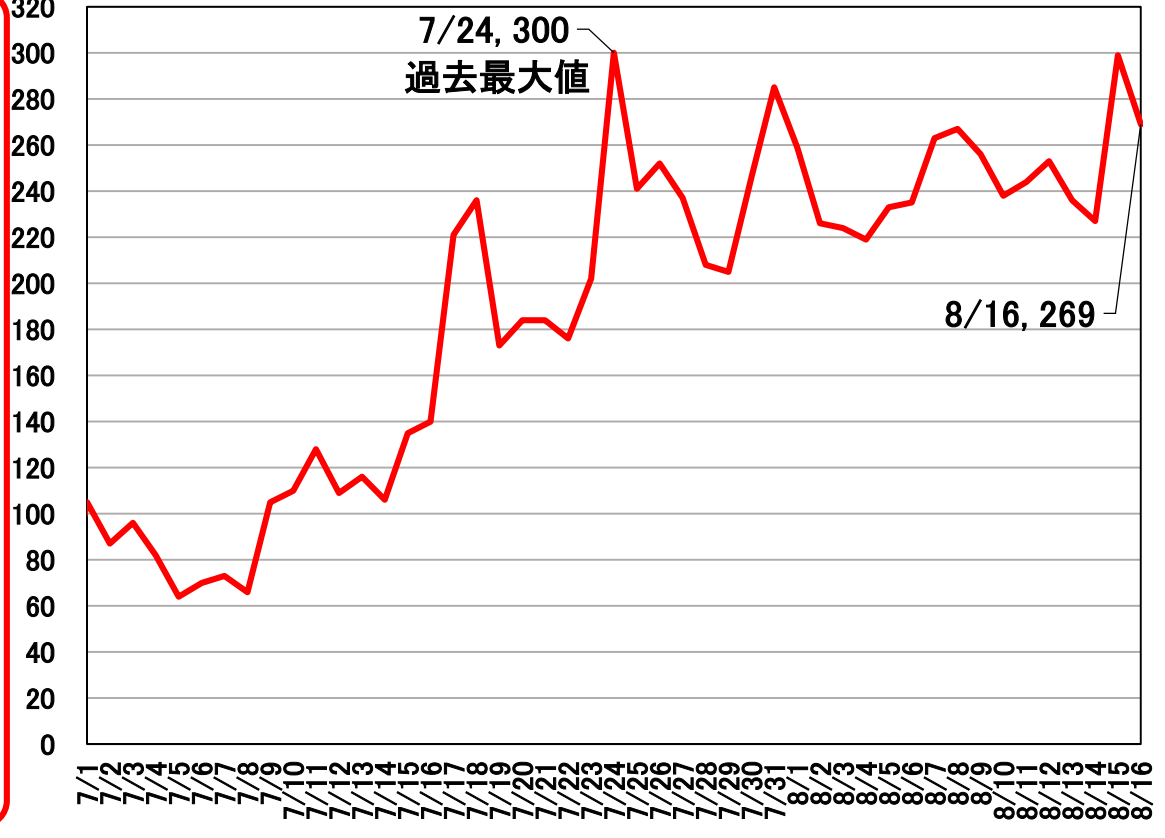
(※)「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和3年6月以降）



拡大

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和4年7月1日以降）

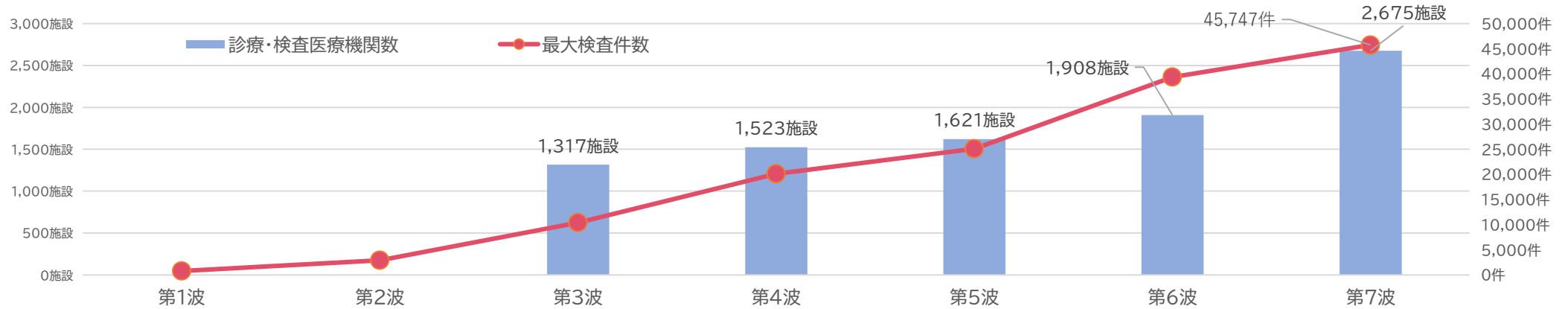


4 医療提供体制等の現状

診療検査体制強化の状況

◆ 第七波で診療・検査医療機関指定数及び検査件数は大きく増加しているものの、「指定なし」が病院では3割以上、診療所では7割以上を占め、さらなる拡充が必要（特に、かかりつけ患者以外も受入可とする医療機関の指定数の増加が必要）。

診療・検査医療機関数と検査件数の推移



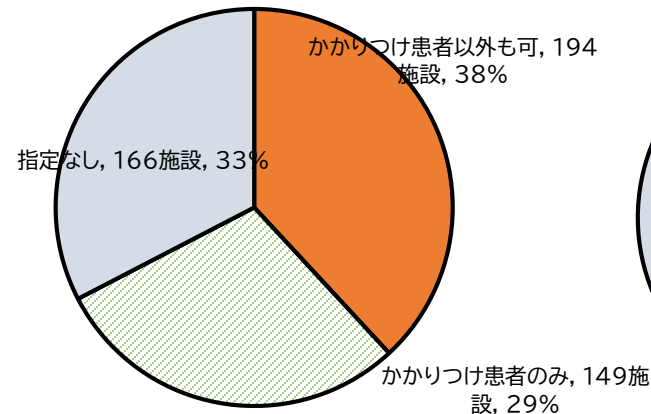
※診療・検査医療機関数は最大件数の検査を実施した日時点

医療機関の指定状況（8月12日時点）

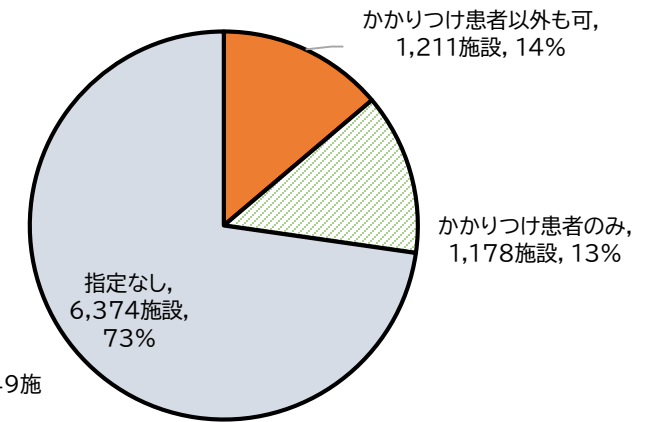
	全施設	指定数	かかりつけ患者以外可	かかりつけ患者のみ
病院	509施設	343施設	194施設	149施設
診療所	8,763施設	2,389施設	1,211施設	1,178施設
医療機関計 ※	9,272施設	2,732施設	1,405施設	1,327施設

※医療機関数は、厚生労働省 医療施設動態調査（令和4年5月末概数）による。
 なお、近畿厚生局に届出られた保険医療機関数（令和4年7月1日時点）は
 病院：506施設、診療所：7,998施設、計：8,504施設

【病院】



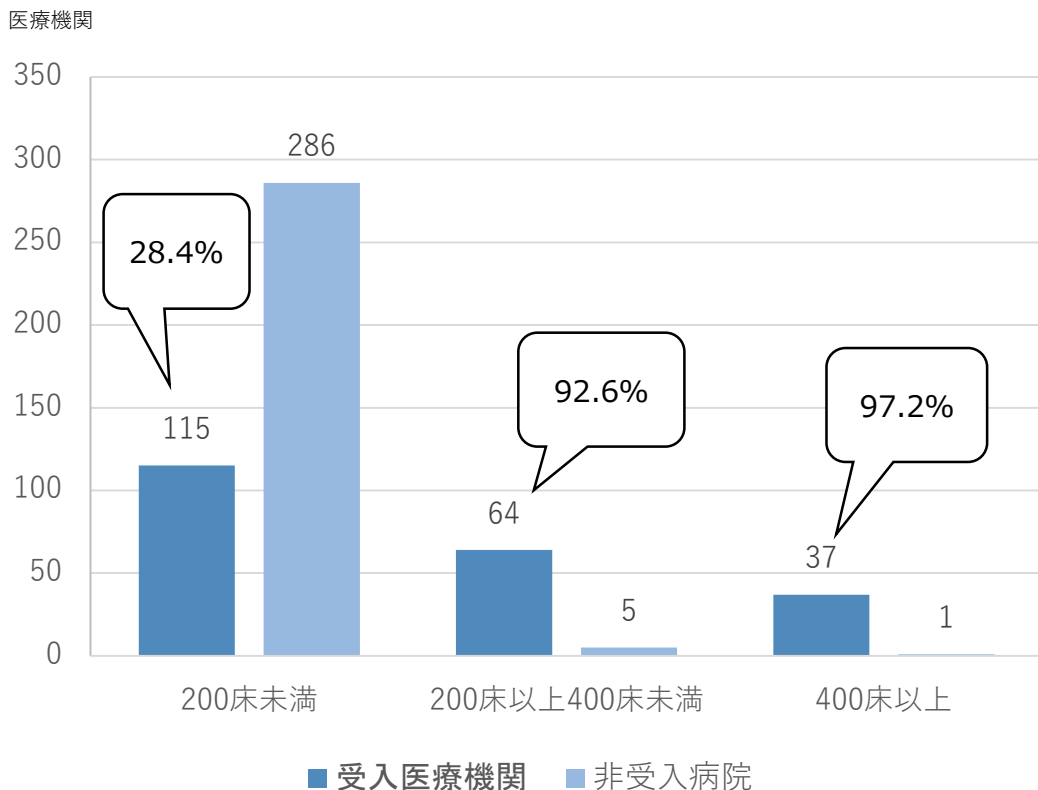
【診療所】



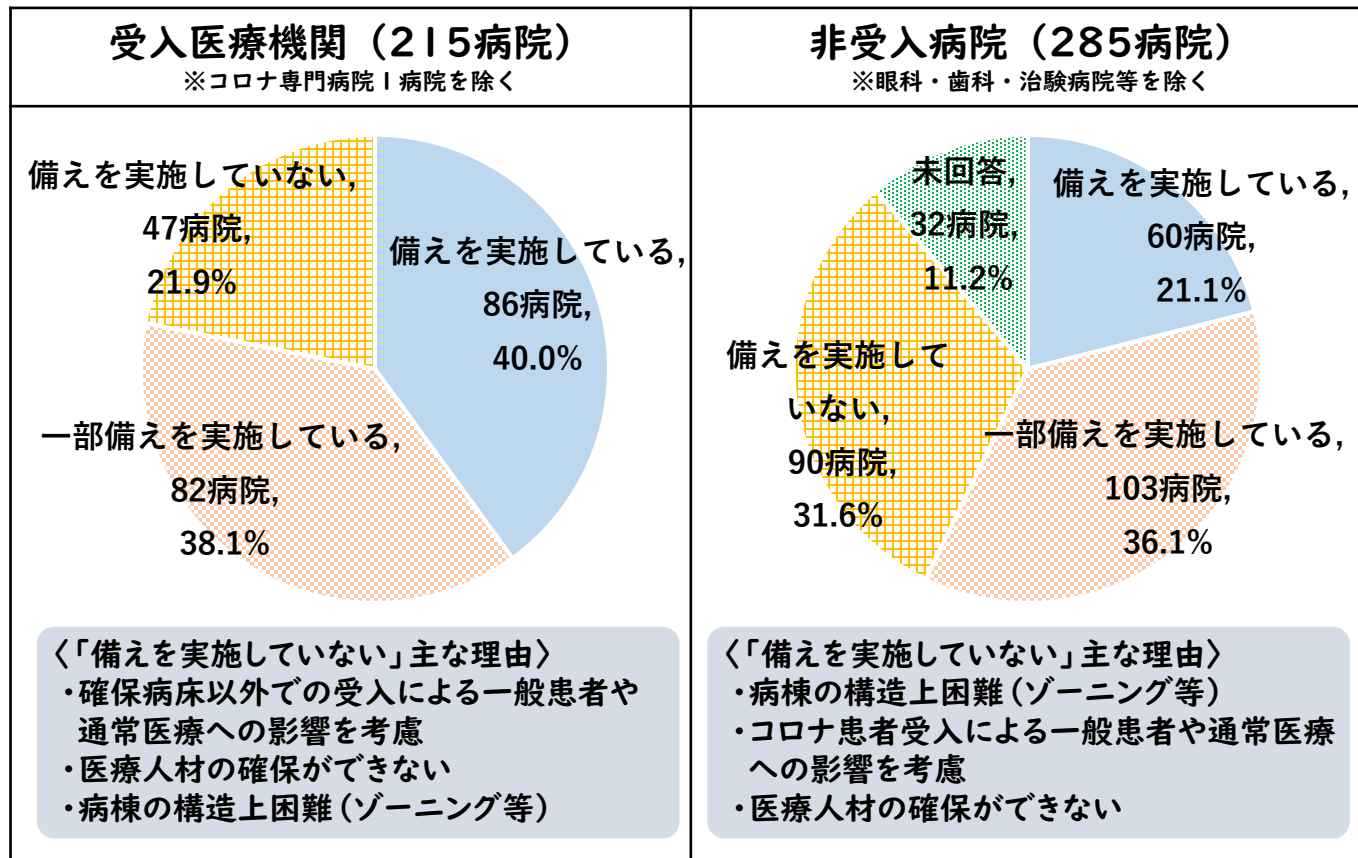
府内病院におけるコロナ対応状況について

- ◆ 府内に所在する508病院(R4.7.1現在)のうち、新型コロナ患者受入医療機関は216病院(全体の43%)。
- ◆ 確保病床以外で感染管理がとれる「自院患者コロナ陽性病床」(許可病床の10%程度)の備えについては、受入医療機関では約8割が実施、非受入病院では6割弱。

●許可病床数(一般病床)別受入医療機関数(7/1現在)



●「自院患者コロナ陽性病床」の備えの実施状況(7/4現在)



【調査対象施設】府内に所在する、眼科・歯科・治験病院、コロナ専門病院等を除く500病院
 【回答率】93.6%(468病院/500病院)

受入病床の確保とあわせ、非受入病院も含めた自院での治療継続に向け、医療機関への働きかけと地域の感染対策ネットワークの強化を推進